

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月3日

上場会社名 株式会社ひろぎんホールディングス
 コード番号 7337 URL <https://www.hirogin-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 部谷 俊雄
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経営企画グループ (氏名) 中室 篤
 主計課長 TEL 082-245-5151
 四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 特定取引勘定設置の有無 有
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	46,507	22.2	13,692	5.8	9,659	7.8
2023年3月期第1四半期	38,046	6.1	12,947	23.3	8,957	26.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 20,117百万円(—%) 2023年3月期第1四半期△10,045百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	31.11	31.10
2023年3月期第1四半期	28.83	28.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,764,552	513,146	4.4
2023年3月期	11,496,027	498,604	4.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 512,916百万円 2023年3月期 498,342百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	13.50	—	13.50	27.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	28.7	13,000	29.1	41.82
通期	39,500	110.3	27,500	119.9	88.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	312,370,921株	2023年3月期	312,370,921株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	3,242,081株	2023年3月期	1,549,675株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	310,419,517株	2023年3月期1Q	310,662,152株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(企業結合等関係)	P. 7
2024年3月期第1四半期 決算説明資料	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、経常収益は前年同期比84億61百万円増加して465億7百万円、経常費用は前年同期比77億15百万円増加して328億14百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比7億45百万円増加して136億92百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比7億2百万円増加して96億59百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比2,685億円増加の11兆7,645億円、負債は前連結会計年度末比2,540億円増加の11兆2,514億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比145億円増加の5,131億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金等(譲渡性預金含む)は前連結会計年度末比758億円増加の9兆3,280億円、貸出金は前連結会計年度末比639億円増加の7兆2,880億円、有価証券は前連結会計年度末比393億円増加の1兆6,201億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	2,188,107	2,328,371
コールローン及び買入手形	34,784	39,132
買入金銭債権	8,682	8,250
特定取引資産	10,598	8,750
金銭の信託	40,200	34,883
有価証券	1,580,832	1,620,191
貸出金	7,224,123	7,288,021
外国為替	11,579	10,245
リース債権及びリース投資資産	66,358	65,482
その他資産	133,877	162,380
有形固定資産	107,570	107,989
無形固定資産	10,835	11,533
退職給付に係る資産	74,580	75,930
繰延税金資産	2,473	1,402
支払承諾見返	40,795	42,317
貸倒引当金	△39,372	△40,328
資産の部合計	11,496,027	11,764,552
負債の部		
預金	8,925,494	8,962,952
譲渡性預金	326,762	365,124
コールマネー及び売渡手形	50,000	80,000
売現先勘定	130,533	197,860
債券貸借取引受入担保金	402,712	448,228
特定取引負債	7,996	6,137
借入金	1,013,860	1,026,028
外国為替	2,377	1,053
信託勘定借	51	47
その他負債	81,212	105,313
退職給付に係る負債	709	701
役員退職慰労引当金	144	122
睡眠預金払戻損失引当金	437	253
ポイント引当金	176	170
株式給付引当金	914	876
特別法上の引当金	28	28
繰延税金負債	—	974
再評価に係る繰延税金負債	13,215	13,215
支払承諾	40,795	42,317
負債の部合計	10,997,422	11,251,406

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	25,209	25,209
利益剰余金	381,782	387,225
自己株式	△1,071	△2,394
株主資本合計	465,920	470,039
その他有価証券評価差額金	△8,502	1,608
繰延ヘッジ損益	3,490	4,241
土地再評価差額金	26,971	26,971
退職給付に係る調整累計額	10,461	10,055
その他の包括利益累計額合計	32,421	42,876
新株予約権	126	126
非支配株主持分	135	103
純資産の部合計	498,604	513,146
負債及び純資産の部合計	11,496,027	11,764,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
経常収益	38,046	46,507
資金運用収益	19,997	24,462
(うち貸出金利息)	14,799	19,146
(うち有価証券利息配当金)	4,167	4,550
信託報酬	30	30
役務取引等収益	7,664	8,541
特定取引収益	1,037	502
その他業務収益	8,308	6,688
その他経常収益	1,007	6,282
経常費用	25,099	32,814
資金調達費用	1,939	7,251
(うち預金利息)	258	716
役務取引等費用	2,318	2,437
その他業務費用	5,619	5,667
営業経費	15,099	14,189
その他経常費用	123	3,267
経常利益	12,947	13,692
特別利益	13	6
固定資産解体費用引当金戻入益	12	—
固定資産処分益	0	6
金融商品取引責任準備金取崩額	0	0
特別損失	74	13
固定資産処分損	19	9
減損損失	55	3
税金等調整前四半期純利益	12,886	13,685
法人税、住民税及び事業税	2,609	6,672
法人税等調整額	1,301	△2,650
法人税等合計	3,911	4,022
四半期純利益	8,975	9,663
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,957	9,659

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	8,975	9,663
その他の包括利益	△19,020	10,454
その他有価証券評価差額金	△21,868	10,110
繰延ヘッジ損益	3,044	750
退職給付に係る調整額	△196	△406
四半期包括利益	△10,045	20,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,062	20,114
非支配株主に係る四半期包括利益	17	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(その他有価証券の評価方法)

当社グループでは、外貨建その他有価証券に係る換算差額について、従来は外国通貨による時価の変動に係る換算差額をその他有価証券評価差額金とし、それ以外の差額について為替差損益として処理しておりましたが、当第1四半期連結会計期間から、その他有価証券評価差額金として処理する方法に変更しております。

当社グループは、中長期的な有価証券運用におけるポートフォリオ構築において、外貨建有価証券の組み入れが有益であり市況によっては円投外債投資が収益力向上につながると認識しております。しかしながら、昨今、為替相場の変動が大きくなる中、現状の会計方法では短期的な為替相場の動向に影響される状況となっており、中長期戦略がとれない状況となっております。このため、安定的なポートフォリオ構築を目指すことを目的として、当第1四半期連結会計期間から運用方針の一部見直しを行ったことから、会計方針の変更を実施したものであります。

なお、当該会計方針の変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(企業結合等関係)

(子会社間の合併)

当社の子会社であるひろぎん保証株式会社は、当社の子会社であったひろぎんカードサービス株式会社を2023年4月1日付で吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合企業の名称	ひろぎん保証株式会社
事業の内容	信用保証業務
被結合企業の名称	ひろぎんカードサービス株式会社
事業の内容	クレジットカード業務、信用保証業務

(2) 企業結合日

2023年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

ひろぎん保証株式会社を存続会社、ひろぎんカードサービス株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

ひろぎんクレジットサービス株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

業務の効率化によるグループ経営の一層の強化及びサービスの一層の充実を目的として吸収合併したものです。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

2024年3月期第1四半期 決算説明資料

1. 損益の状況

【ひろぎんホールディングス 連結】

《親会社株主に帰属する四半期純利益》

- ・ 広島銀行の増益を主因として、**前年同期比7億2百万円増益の96億59百万円。**
- ・ **通期の業績予想275億円に対する進捗率は35%。**「中期計画2020」の最終年度となる2023年度の利益目標達成に向け、第1四半期から順調に進捗。

(単位:百万円)

		2024年3月期 第1四半期 (3か月)		2023年3月期 第1四半期 (3か月)	2024年3月期 通期業績予想 (12か月)
			前年同期比		
連結粗利益	1	24,867	△ 2,295	27,162	
資金利益	2	17,210	△ 847	18,057	
役務取引等利益	3	6,133	756	5,377	
特定取引利益	4	502	△ 535	1,037	
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	5 6	1,021 (△ 123)	△ 1,668 (△ 571)	2,689 (448)	
営業経費 (△)	7	14,189	△ 910	15,099	
与信費用 (△)	8	1,500	1,990	△ 490	
貸出金償却 (△)	9	319	319	-	
個別貸倒引当金繰入額 (△)	10	△ 125	△ 125	-	
一般貸倒引当金繰入額 (△)	11	1,280	1,280	-	
貸出債権売却損等 (△)	12	60	3	57	
貸倒引当金戻入益	13	-	△ 313	313	
償却債権取立益等	14	34	△ 200	234	
株式等関係損益	15	4,177	3,920	257	
その他	16	338	202	136	
経常利益	1-7-8+15+16	13,692	745	12,947	39,500
特別損益	18	△ 7	54	△ 61	
税金等調整前四半期純利益	19	13,685	799	12,886	
法人税等合計 (△)	20	4,022	111	3,911	
四半期純利益	21	9,663	688	8,975	
非支配株主に帰属する四半期純利益 (△)	22	3	△ 14	17	
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	23	9,659	702	8,957	27,500
(参考) 営業経費率	7÷(1-6)	24	56.8%	0.3%	56.5%

(注)「連結粗利益」は、(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用+信託報酬)+(特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)で算出しております。

(参考:連結対象会社数)

(単位:社)

	2023年6月末		2022年6月末	2023年3月末
		2022年6月末比		
連結子会社数	11	△ 1	12	12

【広島銀行 単体】

《コア業務純益》

- 海外金利上昇による外貨調達費用の増加を主因として、前年同期比11億27百万円の減益となったものの、**通期の業績予想330億円に対する進捗率は32%となり、本業の業績は計画を上回る水準にて推移。**

《四半期純利益》

- 与信費用が増加した一方で、株式等関係損益が大幅に増加したため、**前年同期比7億10百万円増益の103億86百万円。**

(単位:百万円)

		2024年3月期 第1四半期 (3か月)	前年同期比	2023年3月期 第1四半期 (3か月)	2024年3月期 通期業績予想 (12か月)
業務粗利益	1	23,261	△ 2,168	25,429	
(うちコア業務粗利益	1-7)	(23,384)	(△ 1,597)	(24,981)	
資金利益	3	18,420	△ 826	19,246	
役員取引等利益	4	4,159	424	3,735	
特定取引利益	5	239	△ 91	330	
その他業務利益	6	441	△ 1,675	2,116	
(うち国債等債券関係損益)	7	(△ 123)	(△ 571)	(448)	
経費(除く臨時処理分)	(△) 8	12,839	△ 470	13,309	
人件費	(△) 9	6,371	△ 560	6,931	
物件費	(△) 10	5,507	88	5,419	
税金	(△) 11	961	2	959	
実質業務純益	1-8	10,421	△ 1,699	12,120	
(コア業務純益	2-8)	(10,545)	(△ 1,127)	(11,672)	(33,000)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	14	(10,545)	(△ 1,127)	(11,672)	
一般貸倒引当金繰入額	(△) 15	1,277	1,277	-	
業務純益	12-15	9,144	△ 2,976	12,120	
臨時損益	18-19+25	4,994	3,795	1,199	
株式等関係損益	18	4,177	3,920	257	
不良債権処理額	(△) 19	145	670	△ 525	
貸出金償却	(△) 20	319	319	-	
個別貸倒引当金繰入額	(△) 21	△ 200	△ 200	-	
貸出債権売却損等	(△) 22	60	3	57	
貸倒引当金戻入益	23	-	△ 350	350	
償却債権取立益等	24	34	△ 198	232	
その他臨時損益	25	962	546	416	
経常利益	16+17	14,138	818	13,320	36,500
特別損益	27	△ 7	54	△ 61	
うち固定資産関係損益	28	△ 7	66	△ 73	
固定資産処分益	29	6	6	0	
固定資産処分損	(△) 30	9	△ 10	19	
減損損失	(△) 31	3	△ 52	55	
税引前四半期純利益	32	14,131	872	13,259	
法人税等合計	(△) 33	3,744	162	3,582	
四半期(当期)純利益	34	10,386	710	9,676	26,000
与信費用	15+19 (△) 35	1,422	1,947	△ 525	5,000

2. 自己資本比率(国内基準)

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:億円)

	2023年6月末	2023年3月末比	2023年3月末
	(1) 自己資本の額	4,292	75
(2) リスク・アセット等の額の合計額	35,794	95	35,699
(3) 連結自己資本比率 (1)÷(2)	11.99%	0.18%	11.81%

(注)信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用しております。

【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2023年6月末	2023年3月末比	2023年3月末
	(1) 自己資本の額	3,904	96
(2) リスク・アセット等の額の合計額	35,342	107	35,235
(3) 自己資本比率 (1)÷(2)	11.04%	0.24%	10.80%

(注)信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用しております。

3. 有価証券関係損益【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	2023年3月期 第1四半期
	国債等債券関係損益	△ 123	△ 571
売却益	762	△ 476	1,238
売却損 (△)	836	46	790
償却 (△)	49	49	-
株式等関係損益	4,177	3,920	257
売却益	5,899	5,578	321
売却損 (△)	1,722	1,722	-
償却 (△)	0	△ 64	64

4. 有価証券評価損益

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:億円)

	2023年6月末				2023年3月末		
	評価損益	2023年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	1	1	1	-	0	0	-
債券	1	1	1	-	0	0	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	14	139	526	512	△ 125	450	576
株式	456	50	461	5	406	416	9
債券	△ 181	32	9	190	△ 213	8	221
その他	△ 261	57	55	316	△ 318	26	344
うち外債	△ 232	△ 8	4	236	△ 224	0	224
合計	15	140	528	512	△ 125	451	576

【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2023年6月末				2023年3月末		
	評価損益	2023年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	1	1	1	-	0	0	-
債券	1	1	1	-	0	0	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	14	139	526	512	△ 125	450	575
株式	456	50	461	5	406	415	9
債券	△ 180	33	9	190	△ 213	8	221
その他	△ 261	57	55	316	△ 318	26	344
うち外債	△ 232	△ 8	4	236	△ 224	0	224
合計	15	140	528	512	△ 125	450	575

5. 貸出金の残高【広島銀行 単体】

(1)貸出金残高の内訳

(単位:億円)

				2023年3月末	2022年6月末
	2023年6月末	2023年3月末比	2022年6月末比		
貸出金残高	73,397	644	2,940	72,753	70,457
事業性貸出等	55,874	513	2,413	55,361	53,461
個人ローン	17,522	130	527	17,392	16,995
住宅ローン	11,421	93	320	11,328	11,101
その他ローン	6,100	37	206	6,063	5,894

(2)中小企業等貸出

(単位:億円)

				2023年3月末	2022年6月末
	2023年6月末	2023年3月末比	2022年6月末比		
中小企業等貸出残高	45,916	368	997	45,548	44,919
中小企業等貸出比率	62.6%	0.0%	△ 1.2%	62.6%	63.8%

(注)1. 中小企業等貸出残高は、個人ローン残高等を含んでおります。

2. 中小企業等貸出比率の分母となる貸出金は、特別国際金融取引勘定分を除いております。

6. 金融再生法ベースの категорияによる開示債権・リスク管理債権【広島銀行 単体】

(単位:億円)

			2023年3月末
	2023年6月末	2023年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	58	△ 1	59
危険債権	482	△ 1	483
要管理債権	326	17	309
三月以上延滞債権	28	9	19
貸出条件緩和債権	298	8	290
小計	865	14	851
正常債権	73,504	667	72,837
合計	74,369	681	73,688
不良債権比率	1.16%	0.01%	1.15%

(注)1. 上記の2023年6月末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の categoryにより分類しております。

また、同計数は、広島銀行の定める自己査定基準に基づく2023年6月末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に集計しております。

2. 「要管理債権」中の「三月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」は、リスク管理債権における区分を表示しております。

7. 預金等の残高【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
	2023年3月末比	2022年6月末比			
預金等残高	93,511	737	1,784	92,774	91,727
個人預金	60,215	988	1,683	59,227	58,532
法人預金	27,922	391	442	27,531	27,480
公金・金融預金	5,372	△ 644	△ 343	6,016	5,715

(注)預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

8. 総預り資産残高【広島銀行+ひろぎん証券】

(単位:億円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
	2023年3月末比	2022年6月末比			
総預り資産残高	109,591	1,350	2,594	108,241	106,997
広島銀行	104,641	881	2,009	103,760	102,632
預金等	93,511	737	1,784	92,774	91,727
非預金商品	11,129	144	224	10,985	10,905
投資信託	1,659	21	31	1,638	1,628
公共債	1,134	△ 49	△ 226	1,183	1,360
年金保険	3,688	0	△ 21	3,688	3,709
金融商品仲介	4,186	173	381	4,013	3,805
その他	461	0	59	461	402
ひろぎん証券 (除く金融商品仲介)	4,950	469	586	4,481	4,364
非預金商品合計	16,080	614	810	15,466	15,270

(注)1.ひろぎん証券の残高は、時価ベースです。

2.「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介(楽天証券・SBI証券)は含んでおりません。